

仙台市立作並小学校



校長室だより

第5号

やさしい子
かしこい子
たくましい子

平成28年9月2日

子供たちの元気な声が響いています！

夏休みが終わって子どもたちの元気な声が帰ってきました。毎日プールに通い、真っ黒に日焼けした子どもたち。夏休みのプール開放では、保護者の皆様のご協力をいただき無事に開放を終了することができました。暑い中での見守り、本当にありがとうございました。一生懸命泳ぎの練習をしたり、友達と仲良く遊んだりしていました。夏休み明けの体育の授業では、できなかったことがしっかりできるようになっていてびっくりしました。

さて、学校の周囲には、プランターに植えられた花が色鮮やかに咲いています。5月に子どもたちと一緒に植えた花が、今年の暑い夏休み中も枯れることなくきれいに咲き続けていました。いつもプランターの花に水やりをしてくださっているのは、学校の前にお住まいの東海林金夫さんです。本当にありがとうございます。来校の際には、プランターの花にも目を向けていただければ幸いです。



8月26日、ふるさと学習で作並こけしの絵付けに取り組みました。作並ではただ一人のこけし工人、平賀輝幸さんにおいでいただきました。宮城県の伝統こけしだけでなく、創作こけしも紹介していただきました。その後、全員で絵付けしました。顔を描いてから胴のかざりを描きました。ろくろで飾りも描きました。平賀さんのお手本をよく見て1年生もがんばって描くことが出来ました。ふるさと学習が始まったのは、平賀さんが小学生のときだそうです。父親の平賀謙一さんが学校に来て教えてくれたことを今でも覚えているとのことでした。その時に作ったこけしが初めて作ったこけしだそうです。その後、お父様の後を継いで、作並小ふるさと学習においでいただいています。親子二代にわたるふるさと学習、本当にありがとうございます。子どもたちが絵付けしたこけしを校長室前に飾っています。来校の際、ぜひご覧ください。

